★無線通信システム研究会（RCS）

専門委員長　太郎丸　真　副委員長　村田英一・田野　哲・眞田幸俊

幹事　岡崎彰浩・須山　聡　幹事補佐　増野　淳・山本哲矢・井上高道・旦代智哉・西村寿彦

日時　4月21日（木）　13：00～20：30

22日（金）　8：45～15：50

会場　弘前市 星と森のロマントピア（弘前市大字水木在家字桜井113-2．JR弘前駅より弘南バス（相馬線）約45分で相馬庁舎，相馬庁舎から無料送迎バスで約5分．http://www.romantopia.net/　TEL〔044〕549-2283　旦代智哉（東芝））

議題　鉄道，車々間・路車間通信，無線アクセス技術，一般

21日　RCS1

1. Energy-Efficient Resource Allocation for Cooperative Cognitive Radio Networks with Imperfect Spectrum Sensing
   ○Wanming Hao・Osamu Muta（Kyushu Univ.）・Haris Gacanin（Nokia Belgium）・Hiroshi Furukawa（Kyushu Univ.）
2. Dynamic ON/OFF of smallcell BS in C-RAN based 5G HetNet—Evaluation on practical traffic model—
   ○Gia Khanh Tran・Hidekazu Shimodaira（Tokyo Inst. of Tech.）
3. 700 MHz帯路車協調システムを用いた交通流制御に関する一検討　○大野良太・山里敬也（名大）

RCS Expressセッション1

4. 通信をベースとした人間と機械によるハイブリッド自動運転の可能性　郡　武治（静岡理工科大）

特集セッション1　5G時代のITSに向けた無線通信

5. 〔招待講演〕 次世代ITS（V2X）への取組み状況について—歩車間通信（V2P），及び，インフラレーダ（V2I）の研究開発—　○青山恭弘・大久保義行（パナソニック）
6. 〔招待講演〕 つながるクルマと現状と今後の無線通信技術への期待（仮）　牧戸知史（豊田中研）

特集セッション2　将来ITSのための無線通信と応用技術ワークショップ（19：45～）

7. 〔依頼講演〕 車載応用に向けたエネルギーハーベスティング無線センサシステム
   ○梅田俊之・上野武司・笠見英男（東芝）
8. 〔依頼講演〕 物理層秘匿性を有するSCMA伝送方式の検討　○岡本英二・國友啓佑（名工大）
9. 〔依頼講演〕 V2Xサービスのための LTE高度化　○安川真平・永田　聡・中村武宏（NTTドコモ）

ワークショップディスカッション

22日午前　RCS2

1. 階層化セル構成における走行速度に基づく階層間ハンドオーバ制御のシステム性能評価
   ○金沢　昇・生天目　翔・緒方大悟・長手厚史・藤井輝也（ソフトバンク）
2. ヘテロジニアスネットワークにおける統合復調を用いた非直交多元接続の検討
   柏葉夏実・矢崎貴大・○眞田幸俊（慶大）
3. ヘテロジニアスネットワークを実現する無線ネットワークアーキテクチャの検討
   ○藤田隆史・清水敬司（NTT）・森川博之（東大）

RCS3

4. 5Gにおける高SHF帯・広帯域Massive MIMOの実現に向けた非線形ブロック多重対角化プリコーディングのOFDM伝送特性　○平　明徳・西本　浩・井浦裕貴・内田　繁・岡崎彰浩・岡村　敦（三菱電機）
5. 低SHF帯デジタルビームフォーミングを用いる5G Massive MIMO伝送におけるカバレッジ評価
   ○須山　聡・奥山達樹・吉岡翔平・奥村幸彦（NTTドコモ）
6. 大規模MIMOのためのSorted QR分解付きガウス確率伝播法に基づく低演算量信号検出に関する一検討
   ○田邉将吾・石橋功至（電通大）

RCS Expressセッション2

7. 3D Ray Launching Evaluation of High Frequency Transmission with Beamforming Technique
   ○Ilmiawan Shubhi・Hidekazu Murata（Kyoto Univ.）

22日午後　RCS4（12：45～）

8. 5GにおけるeMBB及びIoTをサポートするための無線アクセス要素技術に関する屋外伝送実験
   ○齋藤祐也・ベンジャブール アナス・岸山祥久（NTTドコモ）・王　新・侯　暁林・蒋　恵玲（ドコモ北京研）・Jianglei Ma・Jing Qiu・Dageng Chen・Lei Lu・鹿島　毅（ファーウェイ・テクロノジーズ）
9. 15 GHz帯5G無線アクセスの電波暗室におけるMassive MIMOを用いたビームトラッキング特性評価
   ○立石貴一・栗田大輔・原田　篤・岸山祥久（NTTドコモ）
10. Experiment of Massive MIMO Beamforming in High Mobility Environment for 5G Super Wideband Transmission Using 28 GHz Band

○Tatsunori Obara・Yuki Inoue（NTT DOCOMO）・Yuuichi Aoki（Samsung Electronics）・Satoshi Suyama（NTT DOCOMO）・Jaekon Lee（Samsung Electronics）・Yukihiko Okumura（NTT DOCOMO）

RCS5

11. 高周波数帯 Massive MIMO におけるサブアレー時間軸ビームフォーミングによるマルチユーザ並列伝送
○丸田一輝・太田　厚・新井拓人・白戸裕史・黒崎　聰・岩國辰彦・飯塚正孝（NTT）

12. 実測 CSI を用いたマルチユーザ Massive MIMO ヌル空間拡張法の特性評価　○岩國辰彦・丸田一輝・太田厚・白戸裕史・新井拓人・飯塚正孝（NTT）

13. 大規模ランダム多元接続のための符号化フレームレス ALOHA のパケット損失確率について
○尾形　駿・石橋功至（電通大）

14. LTE-Advanced Pro 向け Latency Reduction における送信時間間隔短縮に関する特性評価
○湯田泰明（パナソニック）・高田智史（PSNRD）・岩田綾子・山本哲矢・星野正幸（パナソニック）

☆RCS 研究会今後の予定　〔　〕内発表申込締切日

5 月 16 日（月），17 日（火）　Hotel Lasaretti，Oulu，Finland〔締切済〕テーマ：SmartCom 2016

6 月 22 日（水）～24 日（金）　琉球大〔4 月 7 日（木）〕テーマ：初めての研究会，リソース制御，スケジューリング，無線通信一般

7 月 20 日（水）～22 日（金）　名工大〔5 月 2 日（月）〕テーマ：無線分散ネットワーク，M2M（Machine-to-Machine），D2D（Device-to-Device），一般

【発表申込先】　下記研究会発表申込システムからお申込み下さい.

http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html

【問合先】

岡崎彰浩（三菱電機）

E-mail：rcs_ac-entry@mail.ieice.org